

成年後見人について

このコーナーで一度触れたことがあります。が、とても大切なことですので、成年後見制度について再度お知らせします。

認知症になったり、事故や病気で脳に障害を負ったりして、自身で財産管理ができなくなると、成年後見人という財産の管理などを行う代理人をつける必要があります。

「私は子どもがいるので大丈夫」、「親の財産は私が管理する」とお考えの方もいると思いますが、たとえ子どもでも、親の財産を使うことはできません。おそらく一番困るのが、銀行で預金を下ろす時です。本人を連れて銀行の窓口に行っても、判断能力に疑問があれば、預金を下ろす手続きができません。このような場合、成年後見人を付けて手続きをする必要があります。また、子が親と離れたところで暮らしていれば、子が



尾崎 剛史 弁護士
Takeshi Ozaki

法テラス鹿角

所在地
花輪字下花輪 50 番地
福祉保健センター内 (2F)
電話番号
0503383-1416
相談受付時間
9時～17時30分
※要予約

親の成年後見人に就任するのも大変です。この場合、親の近くに住んでいる親戚か、専門家の方に成年後見人に就任してもらう必要があります。

成年後見制度には、ご本人があらかじめ特定の人に成年後見人になってもらうように契約しておく「任意後見制度」と、判断能力が落ちた時に親族などが家庭裁判所に申し立てて、裁判所が選んだ成年後見人をつけてもらう「法定後見制度」の2種類があります。

成年後見制度は、誰もが利用する可能性のある制度です。早いうちに知識を得ていけば、もしもの時に慌てずに済むかもしれません。認知症になったら誰に財産管理を任せようか、親の物忘れが多く、なってきたのでどうしようかなど、お悩みがありましたら、一度弁護士などの専門家に相談してみてください。

会社外観



- ◆所在地 十和田錦木字前谷地36番地
- ◆設立 平成13年5月1日
- ◆代表者 佐藤 良一
- ◆連絡先 ☎30-3039

企業ホームページ：<http://pre-tech.ecnet.jp/>

会社概要

大手では対応できない小ロット生産や多品種生産にも柔軟かつ迅速に対応できる小回りの利く会社を目指して、平成13年5月に設立しました。

現在は、半導体検査装置・通信機器・真空装置・空圧機器などを製作する上で必要となる部材を市内外へ供給しています。

本社の従業員数は35人、関連会社全体で56人です。さらに営業展開を強化し、医療や食品関連などの新たな分野の開拓を進めています。

魅力あふれる地元企業を紹介
鹿角の企業 いいね！
有限会社プレ・テック

代表から



代表取締役社長
佐藤 良一さん

代表取締役社長 佐藤良一さん
現在60社以上の会社と取引させていただいており、オーダーメイド対応や納期を必ず守ることをモットーとし、多種多様な製品に対応しています。

今後も経験豊かな技術者と若い力を結集して、半導体検査装置や部材供給などの先端分野で貢献していきたいです。アルミ製品の修繕も行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

ウチの会社のここがスゴイ

レーザー加工機オペレーター倍賞さんの会社自慢
半導体検査装置などの部品に使用するステンレスやアルミ、鉄の材料を1/100mmの精度で加工しています。



日本語指導員現地レポート
第10代日本語指導員 堀川さゆみさん
秋田市出身。大学時代に留学経験があり、帰国後もホームステイの受け入れや、多くの異文化交流プログラムに参加するなど、豊富な国際交流経験を活かして渡航。

10月でショプロンに来てから1年が経ちました。過ぎてみると早いものですね。1年前と比べると、生徒さんを中心に知り合いが増え、「ハンガリーのお母さん」や「ハンガリーのお姉さん」、「ハンガリーの弟」と呼べるような存在もできました。ブダペストやその近郊には、困ったときに相談できる日本人の方(日本語の先生)もいます。日本の家族や友達、日本食、温泉などが恋しく、寂しくなるときもありませんが、周りの親切な方々のサポートのおかげで元気に生活しています。

「ハンガリーのお母さん」は二人います。二人とも優しくこやかな方ですが、一人は、ある生徒のお母さんで、日本語レッスンの度に生徒さんを通じてハンガリー家庭料理のランチを分けてくださいます。それがとっても美味しくて、あつという間にべろつと食べてしまうのが悩みです。

もう一人は、ある生徒さんです。夫婦でゲストハウスを運営していて、お孫さんの世話をしたり、ヨ

日本語教室の生徒さんと洞窟見学



ブログQRコード
ぜひご覧ください

ガ教室に行ったりと、パワフルな方です。たまにランチに家に招いてくださいます。庭で採れた新鮮な野菜や果物までいただくこともあります。

こうして気にかけてくださる方々がいて、本当にありがたく幸せに思います。海外で一人暮らしをしていると、このような親切が身に染みます。

残りの任期はあと10カ月となりました。親しくしてくださる方との交流を大事にして過ごしていきたいと思っています。



コミュニティ助成事業

宝くじ助成で地域コミュニティの活性化

花輪地域づくり協議会がコミュニティ助成事業を活用し、バブルサッカーの備品を整備しました。

購入したバブルボールは、大会の開催や各種行事に活用するとともに、地域団体へ貸し出しを行う予定です。

コミュニティ助成事業の活用を希望する自治会などは、市民共助課までご相談ください。



整備した備品 バブルボール

コミュニティ助成事業とは

「一般財団法人自治総合センター」が宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の充実・強化のための助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する事業です。



助成対象

- ・コミュニティ活動に必要な備品
- ・集会施設の整備
- ・青少年の健全育成のための、スポーツ・レクリエーション活動などの事業 など

市民共助課 共助推進班
☎30・0202